

京都大学大学院経済学研究科・グラスゴー大学社会科学系カレッジ 博士後期程ダブル・ディグリープログラム学生募集要項

出願資格

京都大学大学院経済学研究科博士後期課程 1 回生として在籍する者（一般コース所属学生（4 月入学者）、東アジア持続的経済発展研究コース所属学生（10 月入学者）であるかを問いません。）

このプログラムは、経営史・社会経済史・政策史・産業論を研究分野とする学生を対象としています。これらの分野または関連する分野の学生（つまり、同様の方法とアプローチを使用している、または同様の問題に取り組んでいる学生）の応募を推奨します。

募集人数

毎年およそ 2 名程度

出願手続

1. 出願期間

〈4 月入学者〉 6 月 1 日～6 月 15 日 17:00 （時間厳守）

〈10 月入学者〉 12 月 1 日～12 月 15 日 17:00 （時間厳守）

2. 出願方法

以下の出願書類を記入し、経済学研究科教務掛へ提出してください。

- ・ Application form（原紙およびサイン前のデータ）
- ・ Research plan（原紙およびデータ）
- ・ 京都大学指導教員からの Letter of Recommendation
*主指導教員が記載し、提出してください。
- ・ 英語修士論文若しくはそれに相当する論文（印刷物およびデータ）
*英語以外の言語である場合、英語の翻訳を添付してください。
- ・ 英語能力証明書類（印刷物およびデータ）

第一言語が英語ではない申請者は本プログラムへの出願時から遡って 2 年以内に取得した語学証明書を提出してください。

*語学要件

- 出願時点において IELTS 6.5 以上（4 技能の全てで 6.0 以上）、あるいは、TOEFL-iBT にて 80 以上のスコアを有すること。
- TOEFL-iBT の場合には、第 2 次選考実施時点までに 90 以上（各技能の最低要件は Reading:20, Writing:19, Listening:19, Speaking:23）を有すること。

注意

- * TOEFL ITP は要件に該当しません
- * 受験レポートおよびオンライン結果のスクリーンショットは受け付けません。
- * オーストラリア、アイルランド、カナダ（ケベック州を除く）、ニュージーランド、イギリス、アメリカ合衆国のいずれかで学士号を取得した者は、提出の必要ありません。

しかしながら、TOEFL あるいは IELTS の語学証明書も取得していることを推奨します。

- * インド、マレーシア、シンガポール、フィリピンなど英語教育プログラムで学士号を取得した学生は、語学証明書の代わりにプログラムが英語で実施されたことを明記している大学発行の証明書を提出することができます。しかしながら TOEFL あるいは IELTS の語学証明書も取得していることを推奨します。
- * 語学証明書の提出を免除する例外的な場合があります。その場合、プログラム担当教員へ詳細を連絡し、例外として考慮されるべき理由を申請書へ記載してください。

3. 選考方法

選考は、出願書類と面接の評価に基づき実施され、面接日は個別にお知らせします。

第一次選考 京都大学大学院経済学研究科

〈4月入学者〉 6月中旬 〈10月入学者〉 12月中旬

第二次選考 京都大学研究科及びグラスゴー大学社会科学系カレッジ

(オンラインで面接を行います)

〈4月入学者〉 7月中旬 〈10月入学者〉 1月中旬

選考結果発表

最終選考結果の発表は4月入学者の場合は9月末まで、10月入学者の場合は3月末までにメールにより通知されます。

プログラム担当教員

黒澤 隆文 教授

田中 彰 教授

スティーブンアイビンス 准教授

京都大学経済学研究科

Email : kyoumu@econ.kyoto-u.ac.jp